

お宝発見！びっくり仰天！

先生みーつけた？



塩沢 裕一

SHIOZAWA, Yuichi

数学専攻 [確率論]

2024年3月退職

Character Point !!

出身都道府県：山梨県

誕生日の星座：魚座

好きな食べ物：なんでも食べますが、特に魚（刺身・焼き魚）

休日の過ごし方：家族で出かける（公園・ショッピングモールなど）

塩沢先生の研究紹介

確率論の中でも確率過程論を専門としています。

粒子の動きのような、でたらめなものが織り成す規則性を明らかにすることが目標です。規則性の一例として、コイン投げを繰り返すと、表の出る割合が1/2に収束すること（大数の法則）があげられます。

今までに扱ったテーマは以下の2つです。

①粒子の空間内での運動を記述したマルコフ過程の経路解析

②個体群が分裂を伴いながら空間内を運動する様子を記述した分枝マルコフ過程の大域的性質の解析



INTERVIEW

突撃！インタビュー

Q. 学生時代はどのように過ごしていましたか？

自分でどんどん先取りで勉強する感じではなく、授業に毎回出席して、いろんなことを学んだよ。サークルは合唱団に入っていて、そこで交友関係が広がったね。今は大学の研究者になっているので、学会などで同級生に会うことが多くて、そういった繋がりはむしろ教員になってあるかな。

Q. 今の研究分野に進んだきっかけは何ですか？

お宝の本の内容が、修士論文で扱った題材の基になるもので、それを学生時代に講義で受けることができたのが大きかったかな。講義を受けて興味を持ったというのと、大学院に進学するときに、当時大学に確率の先生はその先生お一人だけで。そのときは漠然と研究者になりたいと思っておらず、研究内容も決まっていなかったんで、先生のご専門を勉強しました。

Q. 大学の先生って普段どのように研究しているのですか？

部屋の中で考えて手を動かすこともあるけれど、研究は大学の中でやる必要もないです。たまに散歩しながら考えていることもあるかな。端から見ると、ぼーっとしているように見えるかも知れないけれど、歩くと整理されるんだよね。何をやらたらいいのかとか、授業をするにもどういう風に話したらいいのかとか、大まかなことを考えるのは歩きながらが有効かなと思っています。

Q. 学生に求めることは？

学生の皆さんは、いろんなことにトライしてください。例えば、必修じゃない科目もどんどん取ってみるとか。今のうちに一生懸命いろんなことを勉強することは自分の可能性を広げることになるので、それはぜひやってほしいと思います。今は外に出て活動することが難しいこともあるけど、逆にオンラインを活かしてほしいですね。情報収集とかは今の方ができると思います。当然コロナでできないこともあると思うけど、その場でできることを全力でやってみてください。

SCHEDULE

とある1日のスケジュール



05:00 起床



06:30 朝食



08:00 大学到着
研究、講義



12:00 お昼



13:00 セミナー



14:30 講義の準備、研究



19:00 大学を出る



19:30 夕食



23:00 就寝

MY FAVORITE

先生ってどんな人？ 先生のお宝を調査！



普段の研究は気に入った
使いやすいものから！
「文房具とレポート用紙」

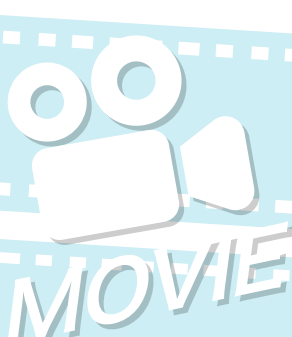


今の研究の基盤！
「確率論の本」

DIRICHLET FORMS AND
SYMMETRIC MARKOV PROCESSES
出版社：Walter de Gruyter & Co



恩師からもらった逸品！
「研究論文」



インタビュー動画
YouTube にて公開中！



編集後記

数学に対する熱い想いと、考え事をしながら散歩するというほのぼのさを合わせ持った先生でした！



理学部数学科
編集者 R.I.

散歩中、考え事をしていると、知っている学生とすれ違っても無視してしまうことがあるそう。もし気づかれなくても落ち込まないで！



理学部生物科学科
編集者 H.M.

講義も提出物の添削も丁寧にかつ徹底的にしてください。学生に好かれるような可愛さを持っていらっしゃいます。



理学部生物科学科
編集者 L.L.

Thank you for reading...

インタビュー日 2020.10.14